

2011年2月22日開催 第555回 番組審議会

■ 出席委員

荒巻裕委員長(書面) 櫻井美幸副委員長 上田理恵子委員 神谷徹委員
黒田勇委員 齊藤善也委員 東野博昭委員

■ 毎日放送出席者

河内社長 田中専務 上田専務 松島常務 河村編成局長 梅本報道局長
寺西制作局長 熊ラジオ局長 立野コンプライアンス室長
岡墻番組プロデューサー

◆ ラジオ番組「豊島・ゴエのあさはっ!？」1月29日放送分について

第555回番組審議会は2月22日(火)に開かれ、1月29日(火)に放送されたラジオ番組「豊島・ゴエのあさはっ!？」について審議しました。

各委員の主な意見は次の通り。

- * トークの技術は優れているが、そこに頼り切っていて、取り上げるネタや、話題についてのこだわりがあまり感じられなかった。
- * 今回の放送で気になったのは、ちょっと内輪の話が多いようなイメージになってしまったところ、中身の構成では、種類は違うがわりと同じようなエピソードでの2時間で、単調な感じは否めない。
- * 各局ともパーソナリティー任せというか、お任せ的なところがあって、スタッフがしっかりしたデータ、情報、素材を用意せず、裏づけをしていないことがある。そういう準備も他の番組に比べたらされていて、上手に情報をあげて、スタジオの中で対応している。
- * 豊島さんとゴエさんのコンビが絶妙に楽しくて、すごく仲がよくてほのぼのする。朝から笑い声の多い番組で、非常に元気をもらっている。
- * 若者たちには、ラジオがすごく新しい媒体のように映っている。最近人間関係が希薄になる中で、ラジオとだけつながっている若者など、今の時代にあって、ラジオの魅力が出てくるのではないかと思う。
- * ラジオショッピングが入ると、トーンが急に変わって違和感を覚えることが多いが、今回の放送に関しては、あおる様子がなかったのが非常によかった。紹介する商品の内容によっては、一方的な宣伝にはならないように、注意をしたほうがいい。
- * ラジオの大きな魅力は、語り手と聞く人の心を結べる可能性を持っていることだと思う。土曜日の早朝、おだやかに、ほっこりとした気分にしてくれるよう、この番組の一層の充実を期待したい。

■ 11月の放送に続き、テレビ番組「イチハチ」1月12日の放送内容に疑義があるとして、BPO放送倫理検証委員会で審議入りとなった経緯について、立野コンプライアンス室長が報告した。

以上